

令和7年度上期 放送番組審議会 議事録

令和7年12月
株式会社ジェイコム千葉

1. 開催日時 2025年10月29日(水) 10時00分～11時30分
2. 開催場所 オリエンタルホテル東京ベイ 1階ローズ
3. 委員出欠

委員総数6名 内6名ご出席

【出席委員氏名】

柳内光子	山一興産株式会社 代表取締役社長
瀬戸熊修	学校法人千葉工業大学 理事長
川並弘純	学校法人東京聖徳学園 理事長
鈴木希依子	木更津市国際交流協会 会長
薬師寺広	ゴルフキャスター
添谷進	株式会社幕張メッセ 代表取締役専務

(順不同、敬称略)

【事業者側出席者氏名】

●株式会社ジェイコム千葉

代表取締役社長 高平太

常務取締役 渡辺岳

取締役 佐藤忠信

●JCOM株式会社

映像制作第一部リージョナルマネージャー 西井俊介

4. 審議

- (1) 自主制作番組の放送内容および実績報告
- (2) 昨年度の審議会を経て対応した取り組み
- (3) 25年度下期からの編成および新番組に関して
- (4) 質疑応答

5. 審議要約

- (1) 自主制作番組の放送内容および実績報告
基本方針「市民向けに地域の情報を発信」。ニュース・安心安全・スポーツなど6ジャンル17番組をレギュラーとして放送。(広報番組除く)

- 首長出演番組の継続、県知事／千葉市長が出演する番組を今年度も制作。
- 特別番組（生中継・生配信）の実施
 - ①夏の高校野球千葉大会→柏の葉公園野球場で行われた試合を生中継。
 - ②花火大会→千葉県内 6 つの花火大会を生中継・生配信。
 - ③千葉の親子三代夏祭り→千葉市で今年 50 回目。午後 2 時 30 分からと午後 6 時 30 分からの 2 部構成で生放送・生配信。
 - ④東葛駅伝（東葛飾地方中学校駅伝競走大会）→今年で 77 回目、74 校、およそ 740 人が参加。パイクカメラ導入や中継ごとの順位掲出で内容を強化。
 - ⑤平時の安心・安全情報の継続発信→地域の防災・防犯に関する取り組みの取材を進め、「こちら J:COM 安心安全課」にて毎週土曜日に放送。
 - ⑥地域密着のトークバラエティ→「ジモトに乾杯！居酒屋小堺クン」ではかずさ 4 市の市長が一堂に会し、街の魅力や施策を語った。

（２）昨年度の審議会を経て対応した取り組み

- ローカルスポーツの取り上げ方

「表面的ではなく人となりを捉えるべき」「ローカルスポーツは J:COM の役割」とのご意見を受け、10 月から千葉県全域でのスポーツを応援する新番組を立ち上げた。
- 地方選挙報道の方針

「選挙戦自体を取り上げる必要はない」「首長の人とを伝えるべき」とのご意見を踏まえ、開票速報の生放送は基本実施せず、当日、当選の模様取材し X にて配信。また後日ニュース番組内で放送する。
- 行政情報の深掘り

11 月より行政情報を深掘りする新番組を立ち上げる計画を報告。
- 新春年頭あいさつの見直し

「カメラ目線のワンショットは面白みがない」とのご意見を受け、26 年の新春年頭あいさつは首長のみの出演とし、提示テーマに基づくコメント収録とし、尺は 4 分から 2 分程度に短縮。視聴者に見やすい内容を検討。
- 生中継・配信の強化意識

テレビ放送だけでなく、デジタル配信にも力を入れる方針を説明。
- スポンサーに関する質疑応答

質問：番組にスポンサーはつけないのか
 回答：すべてではないが、各番組で地元企業様からのスポンサー・協賛をいただいている事例がある。

(3) 25 年度下期からの編成および新番組に関して

10 月からの編成集約・番組改編について、新番組「ちばステ LIVE！」の開始、スポーツ応援番組の新規立ち上げ、地域情報発信の強化、経営者インタビュー番組の企画について説明。

- 編成集約・番組改編

2025 年 10 月から、千葉県内の編成を従来の 6 編成から 2 編成へ集約し、地域発の魅力あるコンテンツをより多くの視聴者に届けるため、生活圏を考慮した広域編成に変更。但し、行政・広報番組は従来通り 6 編成のまま放送を継続する。

- 生放送「ちばステ LIVE！」

10 月より月～金曜日の 17 時から生放送を開始。タイムリーで新鮮な情報の発信、災害時の生中継対応、スタッフのスキル向上を目的とする。従来の「ジモトトピックス」は週 1(土曜更新)だったため速報性を補完。

- 千葉県全域スポーツ応援番組「ちばスポ Players！」

10 月より開始。プロ・アマ問わず、県内の選手や競技を広く応援するコンセプト。既存のロッテ、ジェフ、ジェッツの応援番組をまとめつつ、スポーツの対象を拡大。メジャー／マイナー競技から中高生の部活まで幅広く取材。

- 地域情報発信の強化（行政情報番組の新設）

11 月から 3 番組を開始。対象エリアは「かずさ 4 市」「船橋・習志野・八千代」「市川・浦安」の 3 エリア。各エリアの魅力や行政情報を放送。

- 経営者インタビュー企画「千葉から世界へ(仮)」

千葉県で活躍する経営者／首長へのインタビューで、経営への思いや「千葉愛」を紹介。番組最後に「決めソング」で想いをメロディーにまとめる地域を盛り上げる狙い。

(4) 質疑応答

- 地域情報の取り方

情報の偏りを避け、地域の良いネタをもっと拾うべきとのご意見。「もったいない」「スタッフが足りないのでは」とのご指摘。商工会・業界団体・学校など地域ネットワークの活用強化、学生参画や「応援団」づくりによる情報収集と連携強化の声があがった。

- 企画段階の協議不足

編成決定前の企画協議の場が不足しているとの強いご指摘があり、「できあがった番組の発表」後に意見を求める運用へ提起がなされた。編成など決

定前に、審議会メンバー等と「どういう番組にするか」を議論する定例の場（月 1 回など）を設けるべきとの要望をいただく。継続的な意見反映の仕組みづくりが課題となった。

（５）その他

- J:COM ゴルフフェスタご案内
- J:COM BUSINESS ご紹介

6．閉会（事業者事務局）

本日頂戴した番組に対する貴重なご意見・ご要望を制作現場に申し送り、今後の番組制作に活かしてまいります。